

同時改定対応戦略 No.8 目次



要旨

地域連携体制の構築の必要性と機能させていく上での課題を解説しています。そして、個別支援計画を効率的に作成する新たな「Menu 方式によるサービスの組合せ」の仕組みの内容と病棟看護職、薬剤師のメニューMTX の作成の留意点について解説しました。

連携体制構築で解決する4つの課題について [00.55~03.00]

課題——①入退院の繰返しの是正、②地域完結型への移行、③多職種連携体制の確立、④業務効率化

地域連携体制の共通基盤 [05.55~06.10]

職種別支援計画を退院時に伝達する

地域連携が機能するための課題 [08.05~09.15]

これからの地域連携体制を機能させるためには、病院は現行業務の延長では対応できない。

新たな地域連携体制の仕組み [11.00~12.30]

効率的に個別支援計画を策定するための「Menu 方式からのサービスの組合せ」の仕組み

職種別サービスの体系化 [12.30~20.30]

効率的に個別支援計画を策定するための「Menu 方式からのサービスの組合せ」の仕組み

病棟看護サービス [20.55~22.05]

病棟看護業務のサービス MTX の作成の留意点

薬剤師サービス [22.05~23:20]

薬剤師業務のサービス MTX の作成の留意点